

## 身近な水環境を調べよう！

### － 「第20回 身近な水環境の全国一斉調査」参加のお願い －

全国水環境マップ実行委員会 実行委員長 風間 ふたば  
長野支部責任実行委員 沼田 清

「身近な水環境の全国一斉調査」は市民グループと国土交通省・（財）河川環境管理財団が連携し、実施しています。

本調査は、「バックテスト」という簡単な調査キット（無償で配布）を用いて、全国で一斉に調査を行い、その調査結果をわかりやすいマップとして表現することで、身近な水環境の様子が他地域と比較して良くわかります。

また、調査を10年20年と継続することで、この調査を通して水環境に関する市民の理解と関心が、いっそう高まることも期待されます。子供から大人まで大勢の皆さまの参加申し込みをお待ちしています。

詳細な調査結果は、本調査専用ホームページ(<http://www.japan-mizumap.org/>)や国土交通省河川局のホームページで公表されています。

調査日時 2023年6月4日（日）※世界環境デー（環境の日）に近い日曜日

測定項目 気温、水温、COD、その他（任意）

測定方法 取扱説明書に基づき、調査キットにて測定

（調査キットは参加申込者に毎年5月頃事前に配布予定）

参加ご希望の方は、上記ホームページから参加申込用紙をダウンロードの上  
2023年3月10日までにE-mailまたはFAXで申し込みができます。

全国一斉調査 お申し込み先

FAX：042-327-3169 E-mail：mizutomidoriken@ybb.ne.jp

なお、ご不明の点は下記の信州水環境マップ・ネットワーク事務局宛てにご一報ください。また、ご記入いただいた個人情報は今回の調査に関する連絡以外に、ご本人の許可なく使用いたしません。

信州水環境マップ・ネットワーク事務局 沼田 清

〒389-0206 長野県北佐久郡御代田町御代田 2538-11

電話 0267-32-8608 携帯 090-9801-6671 E-mail: ecolabo@rondo.ocn.ne.jp

Web: <http://shinsyu-mizumap.midorinooka.net/> この中の長野県水環境マップ

web マップ版を開いて過去数年分の変化を比較しつつご覧ください。

2022年 第19回身近な水環境の全国一斉調査	
長野県版マップ 調査地点 218ポイント	
番号	調査グループ名
1	エコラボクラブ
2	クリーンピア千曲
3	グリーンヒル友の会
4	せせらぎねばねっと
5	みずとみどり研究会
6	リサイクルシステム研究会
7	下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会
8	株積水化成品中部 飯田工場 SKG
9	軽井沢水楽会
10	佐久平イオンチアーズクラブ
11	小諸ミズオオバコ保全会議
12	信州大学環境学生委員会
13	諏訪湖クラブ
14	千曲川水生昆虫研究会
15	長野市水環境研究サークル
16	天竜川総合学習館かわらんべ
17	湯川 水の会
18	飯水自然調査研究委員会
19	法政大学水文地理学研究室
20	他に個人参加は1名

### 【2022年度全国一斉水質調査講評】

2022年度全国一斉水質調査に参加された皆様、今年もコロナ禍での3年目を迎えての水質調査となりましたが昨年同様にご協力いただき有難うございました。今回の参加団体数は19団体と個人の方で昨年より若干減りましたが、調査地点は218点と、昨年よりも多い地点で観測をしていただきました。昨年までと同様に、その結果を地図にまとめました。コロナ騒動3年目という社会情勢の中での観測という状況も加味してご覧ください。

今年も長野県下で測定された218地点中の60%が水質良好でした。これは昨年の測定結果（71%）と比べると若干悪い数字で、一昨年から続いている傾向です。減った地点の水質はやや悪い段階へ移行していますが、天候の差、調査した人にも差があることを考えれば単純に比較はできませんが、気になる傾向です。コロナ禍という異常事態が河川水質にまで影響する事態とはなっていないでしょうが、水質要注意の赤いマークが新たに増えた地点があることは気になります。赤マークの近くに住まわれている人たちのなお一層の努力を期待するところです。

社会全体が高齢化しつつある時代ではありますが、調査の継続性を考えると、長野県内でも若い世代の方々のより多くの参加が期待されます。そして、矢作川グループなど、県外の方々の協力を得ながら、長野県の水環境をさらに良好に維持していくために、それぞれの日常生活での水に対する気配りをお願いします。

長野県内の河川水質が良好に保たれている要因の一つに各地に設置された下水道システムの存在があります。これらの施設も建設以来年数がたてば老朽化し、維持費がかかるようになります。便利さにかまけて維持、補修についての配慮も忘れないようにお願いします。

（沖野外輝夫記）